



第2回島田土木事務所技術研修会を開催しました

島田土木事務所企画検査課

島田土木事務所は、平成28年10月6日(木)、「法面对策技術研修会(現場編)」(7月25日)に引き続き「法面对策技術研修会(設計編)」を開催しました。

●目的

島田土木では、管内に山間部を多く有し、道路や急傾斜対策の事業で法面对策を講じる機会が多いことから、その専門的な知識や技術の習得が必要である。

特に、自然斜面、切土斜面の安定対策は、それぞれに複雑な内容を抱えて難しい対応が求められることから、

今回は、前回の現場編に続き、法面对策の事例紹介や設計手法など、主に地山補強土工法を中心とした知識と技術を習得することを目的に研修会を開催した。

●参加者：40人(事務所職員33人、島田市3人、牧之原市3人、川根本町1人)

●研修内容

講師：大鐘測量設計株式会社 塚本好明 氏

【研修内容】

1. 斜面(法面)崩壊対策事例 島田土木管内の事例紹介
2. 対策工法の選定 調査～工法方針決定までの説明
3. 地山補強土工法の設計 設計手法の説明
4. 地山補強土工法の設計事例 具体的な設計事例紹介
5. 法面排水工の設計 排水路の設計手法の説明

●参加者の感想

- ・法面補強工法について、以前、経験的な手法などの簡単な記述しか知らなかったが、今回、丁寧に説明してもらったため理解が深まった。
- ・成果品のチェックポイント等について確認すべき点が多々あることがわかった。
- ・グラウンドアンカーについても合わせて説明してほしかった。
- ・地質調査について、地すべりに対しては必要な追加調査の説明があったが、通常の方法対策検討における必要な調査があまり述べられなかったのは残念だった。

●研修会の様子



[問合せ先] 島田土木事務所 企画検査課

[電話番号] 0547-37-5272

